

講義名	研究演習（全学部）				
講義コード	15215	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5 時限
担当教員	伊藤 淳		サンパリング・コード	SEM250	

学部・学科	演習分野
全学部・学科	健康スポーツ学

概要説明
健康とスポーツに関することを幅広く研究します。それらに対して疑問を持つことが非常に大切です。そして教員、ゼミ生からの話題提供を通じながら、より興味のあるテーマについて深く考えていきます。
研究演習 健康について理解し、健康獲得の方法を説明できるようにします。 レポート作成、プレゼンテーションを実施します。
研究演習 専門（得意・興味のある）種目の特性や競技力構造を理解します。またその種目の実技指導を行うことで、相手に伝えるスキルを学びます。 スポーツの課題を発見し、改善策を提案できるようにします。 レポート作成、プレゼンテーションを実施します。 過去の卒業論文を読み、論文の構成や研究方法などについて理解します。卒論のテーマを決め、文献収集等を行います。
卒業研究 卒業論文の執筆を進めます。
その他 ・レポート作成、プレゼンテーションが多いです。 ・就職活動の支援（自己PRの作成支援や面接練習など）も行います。

主な卒業論文のタイトル
・硬式野球と軟式野球の比較について -スポーツにおけるメディアの重要性- 指導者の資質 ・スポーツと社会人基礎力の関連 ・ナイキとアディダスの経営戦略について ・ソフトテニスアジア大会について ・バレーボールにおけるレセプションの返球率とスパイクの決定率の関係性について ・サッカーの得点の時間帯が勝敗に与える影響ついて ・ターンノーパーとリバウンドの数が、勝敗へ及ぼす影響について ・卓球における日本と中国の強化策の比較について ・ドーピングについての意識調査 ・バスケットボールにおける日本とサンアントニオ・スパズの戦術の違い ・バスケットボールシューズにおけるメーカー毎での比較 ・軟式野球における戦略上のバッテリーの役割

教員よりの要望
当たり前前のことを当たり前前にできるようにしてください。 ゼミ活動へも積極的に参加して下さい。 結果には、原因があります。結果を受け止め、原因を改善し、さらに向上しようと努力しましょう。

選考方法
演習申込書および面談。

評価方法	
・課題、レポート：30％ ・プレゼンテーション：30％ ・授業への参加姿勢：40％	
教員英字氏名	研究室
Jun Ito	研究棟 1 階 119
最終学歴	
筑波大学大学院 体育研究科 コーチ学専攻 修士課程	
学位	
修士（体育学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
バスケットボールにおける戦術分析、コーチング。 翻訳 賢者は強者に優る ービート・キャリルのコーチング哲学ー 共著 2011年 4 月30日 株式会社晃洋書房 （バスケットボールにおけるチームビルディングについて ー天理大学男子バスケットボール部のオフENSEビルディングに着目してー 2012年 7 月 流通科学大学教養センター紀要 第 2 号 R 大学男子バスケットボールチームにおけるスカウティング活動に関する研究 2015年 3 月 スポーツサイエンス（vol9-1）	
趣味・特技	
写真撮影。 散歩。	
所属	
経済学部 経済学科	
所属学会	
日本体育学会 日本コーチング学会 身体運動文化学会	
専門分野	
コーチ学 スポーツ学	
担当科目	
スポーツ科学演 A / B / C / D スポーツ科学 専門基礎演習 研究演習 研究演習 卒業研究	
備考	
実務経験の有無及び活用	